

会員数 59名
欠席者

出席者36名・欠席者12名・免除会員8名
有家・麻田・天野・古川・石合・和泉享・松山・中野昌・曾川・山本由
岸上・大山・谷川・夏見・塩田・橘・谷本・内海・山本広・横田・会員

前々回出席率 76.7% (9/22)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 和泉 清憲
幹 事 細谷 誠
会報委員長 大西 信亮

お知らせ

- 11月のプログラム
6 (No.1)-市民講座
10 (No.2)-休会
17 (No.3)-クラブフォーラム
24 (No.4)会員卓話

ニコニコBOX;なし

<ニコニコ会計累積/¥177,000>

がんばるBOX;なし

<がんばる会計累積/¥88,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■副会長挨拶

皆さん、今日は丸亀ロータリークラブ市民講座にたくさんの参加有難うございます。本日、会長が不在のため、今期副会長を務めています福田よりご挨拶申し上げます。この市民講座は、丸亀ロータリークラブ60周年記念事業として開催しております。今回は2回目です。来年5月までに、あと4回実施されます。

ロータリークラブは、世界中にあります。今世界の会員数は117万人です。

日本の会員数は82000人です。

丸亀ロータリークラブは今59名の会員がいます。皆様と関わりがあるのは、お城祭りの時うるし林で環境問題のクイズに答えていただき、花の苗木をプレゼントしていること、また、3月に善行表彰を行ない、良い行いをしている団体や個人を表彰しています。丸亀ロータリークラブの会員には、いろいろな職業の方がいます。そこで皆様に少しでもお役に立つお話ができればと、会員による市民講座を開催することになりました。第一回は、会計士と医師の講座、そして今回が学校法人と歯科医師の講座、次回12月10日は観光業と弁護士の講座、そして来年2月3月4月と実施されます。どうぞ、毎回楽しみにおいでください。

それでは、丸亀ロータリークラブ会員による講座をお聞きください。

■例会事業;60周年記念事業 市民講座 猪熊弦一郎現代美術館2Fミュージアムホール 第2回 11月6日(日) 「中学・高校一貫校の教育」

戦後の日本の教育は、小学校・中学校・高等学校の、6・3・3制が大半であるため、それ以外の選択肢をあまり検討せずに、地元の公立の小学校→地元の中学校→ここで初めて受験をして県立または私立高校へ進学する人が多数です。

そこで、中学・高校を合わせて6年制となっている学校との違いや、またメリットとデメリットを知った上で、検討してもらえたらと思います。

日中韓の教育の違いについて、中国人は小さい頃から「人にだまされるな」と教えられますが、韓国では「人に負けるな」になります。韓国は、徹底した競争意識があり、スポーツも勉強も熱心です。日本では「人に迷惑をかけるな」です。協調性が高いのですが、デメリットの1つは同調圧力であり、特に学生は多数派に流されてしまいがちで、保護者の方も、子どもの「みんな・・・している(持っている)から」この言葉に弱いのです。よって、最初からある一定の目標のもとに集まった集団・生徒であれば、目標達成のためにある条件をつけても納得でき、校則も学校ごとに異なっているので、自分にあった学校を選び、入学すればよいでしょう。

香川県で、地元の中学以外での具体的な中学校の選択肢としては、国立では、香川大学教育学部附属坂出中学と附属高松中学の2校があり、どちらの中学校の生徒の定員も105名です。県内の私立については大手前丸亀中、大手前高松中、藤井中、香川誠陵中があります。公立では、高松北中・高があります。(以前は公立の高瀬高校が、2002年から香川県立高瀬のぞみが丘中学校を併設し、中高一貫教育を開始しましたが、5年目以降は定員割れになり、7年目で生徒募集を停止、高瀬のぞみが丘中学校は9年で廃校となりました。)愛媛県や岡山県では、公立高校1番の進学校である松山東高や岡山朝日高は中高一貫にはならず、2番以降の進学校で、愛媛県では中等教育学校が多く作られています。ただし、松山西以外の中等教育学校(今治東、宇和島東など)では、定員割れが続き、苦戦しています。



(裏へ続く)

また、香川県の中讃地区でも、数年前から公立の中高一貫校を創立する動きがあります。また、以前は香川県に附属中は2校も必要かという議論や、県立高校の2学区制を1学区制にしようとする動きもありましたが、反対運動があり現行維持になっています。もし、今あるものを変えるのであれば、現在のみなさんが納得でき、変えて良かったと思えることならいいのですが。

中高一貫校(中等教育学校=6年制)のメリットについてですが、私学の進学校の場合は、中学入試もあるため、生徒のレベルも一定以上の水準であり、日々の授業をスムーズに進めることができます。全員大学進学という共通の目標がある分、公立中学校では1日6時間授業に対し、1日7時間にしても頑張れます。平日週5日×1時間+土曜日の4時間の、週9時間の差(3割増)、また、夏の課外や、公立が午前中授業のときも、私学は午後もやっているわけですから公立に比べ4割増。学校全体でやるので習慣化でき、多くの保護者の方が子どもを塾に通わせているのも同様だと思います。これを6年続けると大きな差になります。習い事でも週1や週2では現状維持ですが、これが毎日英語・数学があると上達します。そして、一番大きいのは、担任団を中心とした該当学年教員が、同じ生徒と持ち上がっていきけるところ。前の担任が、前の授業担当者が(悪い)、という理由が当てはまらず、100%該当教師集団の責任ですから。

倉田先生の講演に引き続き、大西歯科医院、院長の大西信亮先生より「良い歯、良い口の育て方」と題して講演がなされた。内容は「まずは自分の歯の本数と年齢から、自分の立ち位置を把握、予測しましょう」から始まり、

・良い歯、良い口とは？ ・歯の寿命と健康寿命、平均寿命
・歯の悪くなるパターン ・良い口の育て方 ・良い歯の育て方 ・まとめ
の内容で講演を行った。



まず、良い歯・良い口を客観的に見ると「噛み合わせが良いこと」「虫歯がないこと」「歯周病がないこと」「噛み締め癖がないこと」が挙げられる。特に、受け口とや開咬(前歯が噛んでいない噛み合わせ)は歯を将来的に失うリスクが高く、早期の矯正治療が望まれる。また、歯の平均寿命は長いのが下の前歯でおよそ65年、短いのは一番奥の歯(上下とも)で約50年と言われている。また、食事に困らない歯の本数はおよそ20本と言われている。歯が悪くなるパターンは多数あるがその中でも「歯医者嫌いで多忙のために歯科医院の通院が遠のいたパターン」「妊娠・出産や更年期が引き金となり、虫歯や歯周病が悪化するパターン」について話があった。

良い口の育て方は

・「受け口」と「開咬」は歯の喪失リスク大！ 早期の治療が望ましいこと
・しっかり噛んで食べることで、「認知症予防」&「顎の筋力UP」
・食べる姿勢にこだわって、早食いや誤嚥(むせ)を防ぐ
についてトレーニング方法を交えて講演した。

また、良い歯の育て方は

・ご自身のリスクが「虫歯」か「歯周病」か把握して、歯磨きのポイントを押さえること
・食べた後にどうしても磨けなければ、ガムで「汚れ落とし」&「唾液で中和」
・歯科検診は定期的！ 歯科治療はしっかりと最後まで。昔より道具も技術も進んでいることをお伝えし、講演を終えた。

■会員自己紹介

竹内一美(たけうちかずみ)

会社名 : 株式会社四建プラント

事業内容 : 空調・電気・給排水・設備工事の設計施工



【好きな言葉】 日々好日:今日は最良の一日、今は無二の好機
この気持ちで仕事に励んできましたが、今は一休み中です。
最近のお気に入りの歌はTHE TIMEの7時の歌です。
♪今日もいい日になるように いつでも笑って優しくね
今日もいい日になるように 誰かに笑顔でありがとう♪
どうでしょうか。今日も元気をお願いします。